

# JCLIFE

2012年 10月号



一般社団法人尾道青年会議所 <http://www.ojc.or.jp/>  
〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F  
TEL: 0848-20-1110 FAX: 0848-20-1112 ojc@urban.ne.jp



## 9月例会

これからの尾道をイメージする～あふれる「賑わい」を求めて～



平成24年9月18日(火)、尾道国際ホテルにて9月例会行事「これからの尾道をイメージする～あふれる「賑わい」を求めて～」が行われました。

当日は、尾道市立大学小川長先生をお招きし、尾道の現状を踏まえ、これから求められるまちづくりについて基調講演を行つて頂きました。

その後、メンバー全員で「尾道の賑わい」創造のために、尾道駅前緑地帯の有効利用等6項目について今何が必要なのかを考えるブレイン・ストーミングを行い、委員会毎に発表の後、小川先生に総括して頂きました。

基調講演で小川先生は、尾道の活性化という抽象的なテーマで物事を考えれば、どんなイベント事をすればいいという発想になりやすい。しかし、そもそもなぜ「尾道を活性化」しなければならないのか?から考えてみるべきであり、そり本質から考えるべきである。とおっしゃられて

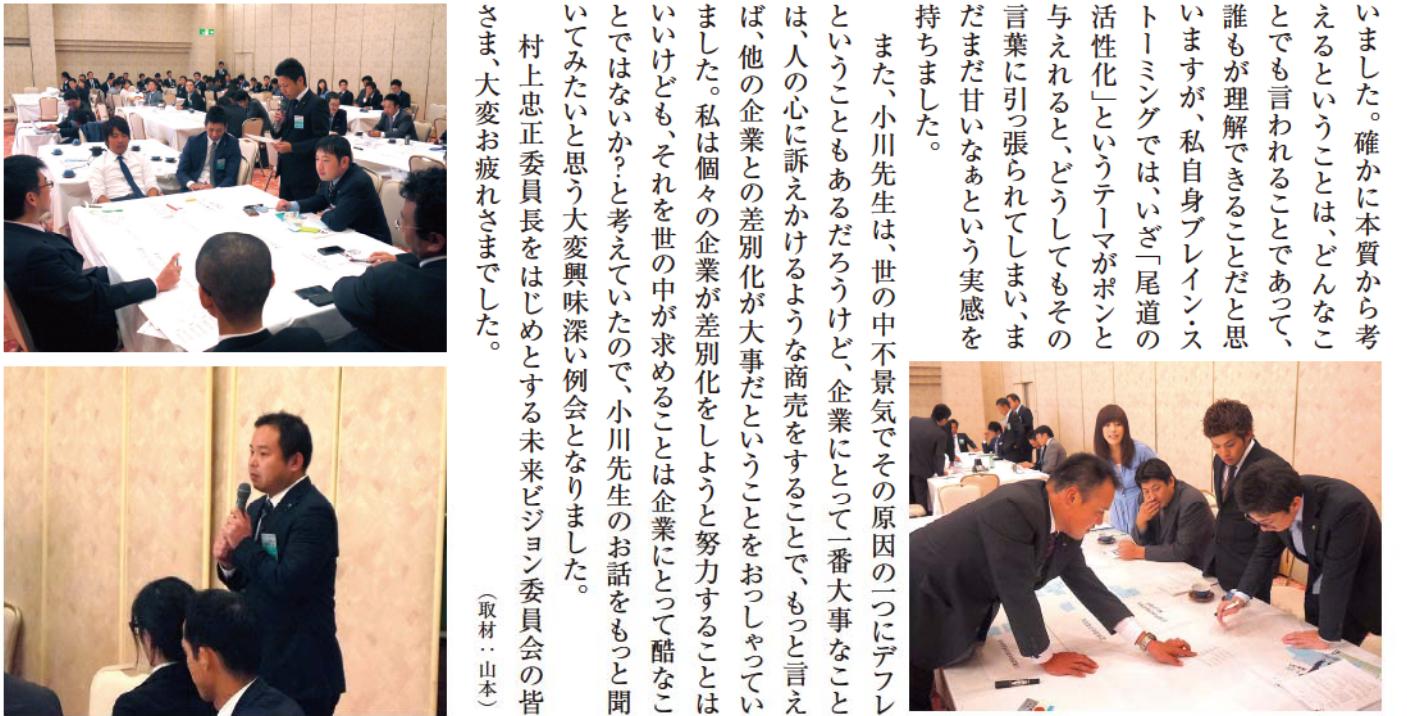


いました。確かに本質から考えるということは、どんなことでも言わることであつて、誰もが理解できることだと思いませんが、私自身ブレイン・ストーミングでは、いざ「尾道の活性化」というテーマがポンと与えると、どうしてもその言葉に引っ張られてしまいままだ甘いなあという実感を持ちました。

また、小川先生は、世の中不景気でその原因の一つにデフレということもあるだろうけど、企業にとつて一番大事なことは、人の心に訴えかけるような商売をすることで、もつと言えば、他の企業との差別化が大事だということをおっしゃっていました。私は個々の企業が差別化をしようと努力することはいいけども、それを世の中が求めることは企業にとつて酷なことではないか?と考えていたので、小川先生のお話をもっと聞いてみたいと思う大変興味深い例会となりました。

村上忠正委員長をはじめとする未来ビジョン委員会の皆さま、大変お疲れさまでした。

(取材・山本)



## 委員会だより

### 未来ビジョン委員会



未来ビジョン委員会の中司です。  
未来ビジョン委員会では、9月例会を担当致しました。尾道大学から小川長先生を講師としてお招きし、「賑わい」をテーマにご講演いただきました。今後、交通の要所となる尾道が賑わいを持つ為に何が必要であるのか。答えをいたぐのでは無く、あくまで自分達で考える為のヒントを教えてください、これからどうしていくべきなのか本当に考えさせられるご講演でした。

今年も残り3ヶ月となりました。当委員会ではまだ多くの事業が残っています。メンバー全員で協力して事に当たって参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

幹事 中司 昌克

### 未来の宝育成委員会



当委員会は10月6日開催の尾道灯りまつりの担当をさせて頂きました。

尾道灯りまつりは、市内の小中学校の児童・生徒らにより将来の夢や願いを描かれたぼんぼりを、お寺へと続く参道や海岸沿いに奉納していただき、そのお寺を核とした地域の歴史や文化・伝統を知ることから、自分の街に誇りを持ち、地域を愛する感性を育むことを期待しています。また、尾道発展のルーツを探るとともに、南北に広がる尾道市の各地域が誇れる財産を整理・調査し、磨きをかけ、その啓発と夜間観光地の取組によって、尾道市の活性化に繋げていくことを目的としています。

山の上から見下ろす灯りまつりの景色は、尾道独特のようでとても神秘的だと思いますが、皆さんはどう感じられたでしょうか?

委員 濱本 純郎

### 社会開発委員会



新入会員として社会開発委員会に配属され、もう一年がすぎようとしています。当委員会では、お祭りの事業等、JCにいないと経験できないものばかりで、自分なりに楽しむことができました。当初、なかなかJCに馴染むことができずにいた私は、先輩方は親切に指導してください、また気軽に声をかけてくださいました。残りわずかではありますが、メンバーの皆さんと楽しく活動していきたいです。

幹事 河原 研介

### ビジネス開発委員会



本年度、ビジネス開発委員会の幹事をさせて頂いております、杉野原です。

現在、当委員会では今週末10月21日の日曜日に迫った『ぶちうま尾道』の参画について打ち合わせを重ねております。是非とも、皆様に足を運んでいただきたいと思います。

どうぞ宜しくお願い致します。

幹事 杉野原 猛

### 拡大研修委員会



拡大研修委員会の三谷彰紀です。  
秋も深まり今尾道では、たわわに実った金色の稲穂が収穫の時を迎えております。私事ですが…

さて、本年の拡大では17名の方に仮入会していただきました。これもひとえに皆様のご協力の賜物だと深く感謝しております。現在は、仮入会員の皆様が前向きに、そしてスムーズに本入会できるようにと、研修をおこなっているところでございます。

次回は11月新入会員研修です。新入会員となった皆様と一緒に楽しんでまいります!!

幹事 三谷 彰紀

### 総務情報委員会



総務情報委員会、幹事の山北です。

ただいま総務情報委員会は、本日の10月例会の準備、そして12月に開催する卒業例会に向けてメンバーみんなで奮闘中です。

ただし、今川さんは総務情報委員会の委員長でいらっしゃますが、卒業予定者もあります!!という事で、委員長には秘密裏に今中副委員長のもと卒業例会の準備を進めています。今川委員長にはもちろん、鍛治川さん、田中さん、萩原さん、巻幡さんの心に残る、そして出来れば泣いて頂けるような会にするべく頑張ってまいりますので、宜しくお願い致します。

幹事 山北 真也

### 55周年実行特別委員会



55周年実行特別委員会の坂本です。

当委員会では創立55周年記念式典、シーサイドパレードの担当をさせていただきました。

いや～よかったです。弘一君の涙。

年長＆プロックということで委員会メンバーの皆様には、気を遣わせ、多く迷惑をおかけした事と思います。ごめんなさい。

残す事業はクリスマス会!皆様こぞってご参加ください。  
あ、公浩さん卒業を祝う旅行＆飲み会も多数開催予定です!  
残り僅か、よろしくお願いします。

委員 坂本 篤勇

### 事務局



セクレタリーの石森です。

次年度の委員会配属も決まり、忙しい日々を過ごしております。

本年度、私は事務局メンバーの一員としてJCの事業内容などかなり深く勉強することができました。これは私の人生においても大きく成長できたと感じております。

今年も残すところ3ヶ月余りとなりましたが、まだまだ知らないこともたくさんあります。一生懸命頑張っていきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いします。

セクレタリー 石森 良

先日の合同委員会で三名の卒業生スピーチを拝聴しました。

なにか感慨深いものがありまして!自分が新入会員の時などは感情が入る事もありなかつたですが、と共に時間を過ごした人が卒業となると「うらやましいなあ」という気持ちと「さびしいなあ」という気持ちが入り混じり複雑です。次回の卒業生スピーチ楽しみですね!

総務情報委員会 委員 小林輝久

昨日の合同委員会で三名の卒業生スピーチを拝聴しました。

なにか感慨深いものがありまして!自分が新入会員の時などは感情が入る事もありなかつたのですが、と共に時間を過ごした人が卒業となると「うらやましいなあ」という気持ちと「さびしいなあ」という気持ちが入り混じり複雑です。次回の卒業生スピーチ楽しみですね!

昨日の合同委員会で三名の卒業生スピーチを拝聴しました。

なにか感慨深いものがありまして!自分が新入会員の時などは感情が入る事もありなかつたのですが、と共に時間を過ごした人が卒業となると「うらやましいなあ」という気持ちと「さびしいなあ」という気持ちが入り混じり複雑です。次回の卒業生スピーチ楽しみですね!

昨日の合同委員会で三名の卒業生スピーチを拝聴しました。

なにか感慨深いものがありまして!自分が新入会員の時などは感情が入る事もありなかつたのですが、と共に時間を過ごした人が卒業となると「うらやましいなあ」という気持ちと「さびしいなあ」という気持ちが入り混じり複雑です。次回の卒業生スピーチ楽しみですね!

# 10月合同委員会



9月23日（日）、竹原市民館にて、第42回広島ブロック会員大会が開催されました。式典では、各LOMの事業紹介の後、次度ブロック会長候補者として細羽雅之君が、そして、次回開催の主管LOMとして大竹青年会議所に決定した事が報告されました。

メインフォーラムでは、衆議院議員の河野太郎先生、C.W.ニコル氏をお迎えし、「日本のエネルギー政策のこれから」「自然と共に生きる日本へ」と題し、ご講演を頂きました。その後、手塚ブロック会長がコーディネータとして、「次世代型のエネルギー戦略を市民と学び考える」というテーマのもと、3名でディスカッションをし、市民目線でのエネルギーに対する討論が繰り広げられ、これからは人任せにするのはなく、自らがエネルギーに関心を持ち、より深く考えていく必要がある事を改めて感じさせられました。

最後に、場所をパン

プ・ジョイ・ハイランド

に移し、大懇親会が行

われ、懇親会内で開催さ

れた卒業式では、卒

業予定者が順次登壇し、全12LOMのみな

さんから盛大に祝福をされました。尾道J

Cからも銀治川君、萩原君が、開催地の竹

原で作られた日本酒を体いっぱいに浴びて、

これ以上ないぐらいの祝福をみんなさんから

受けたおられました。参加された皆様、大

変お疲れ様でした。

（取材・山北）

32歳で青年会議所に入会するまで、好きなことをしてきました。そのなかでも組織というものが一番嬉しいで、青年会議所という組織に入つたら私自身の経験も広がり、精神的にも強くなれるのではないかだろうかという思いを持っていました。そういった気持ちでしたので当初は嫌々活動していました。今振り返ると、本当に良くなかったなと思っています。せっかく時間を使って活動するのだから、心から楽しんで取り組むことが何よりもいいことだと思います。嫌々やつて何も面白く感じないですね。残念ながら当時の私はそのまま前向きな友人に会うことができました。

2010年度、中浜委員長の魅力あるまち創造委員会で、地域の祭りを盛り上げていく楽しさを感じ、同時に青年会議所の魅力、まちづくりの魅力というものに気が付きました。

2011年度は片岡委員長のPEACEおのみち委員会で、明るく前向きな友人に会うことができました。

最終年度の今年は総務情報の委員長をさせていただきました。今年の委員会メンバー一人ひとりには本当に助けてもらい心から感謝しています。委員会テーマの「平常心」降らずとも雨用意」「どおりにはできませんでしたが、自分の背に届くかどうかというテーマを掲げることによって、最終的には半歩で近づくことが出来るんじゃないかなと思います。だからみなさんは是非そういう目標を自分のなかに掲げてください。

私は青年会議所では本当に何もできなかつたと思っておりました。ただ私の30代は本当に楽しかったです。尾道というまちに昔ながらの土蔵を建て直すことができました。そして、結婚しました。3人の子供が産まれ「旦途絶えかけた」水祭りという祭りを、まちづくりに興味を持つ若い人を集めて復活することができます。過去の先輩が残された言葉のなかで、論語の「四十にして惑わず」というのがありました。しかし実際に40歳になつても迷い続けることばかりです。是非、30代のうちにいろいろな経験をして、楽しい30代を過ごして40歳を迎えてほしいと思います。本当にありがとうございました。

（取材・山北）

32歳で青年会議所に入会するまで、好きなことをしてきました。そのなかでも組織というものが一番嬉しいで、青年会議所という組織に入つたら私自身の経験も広がり、精神的にも強くなれるのではないかだろうかという思いを持っていました。そういった気持ちでしたので当初は嫌々活動していました。今振り返ると、本当に良くなかったなと思っています。せっかく時間を使って活動するのだから、心から楽しんで取り組むことが何よりもいいことだと思います。嫌々やつて何も面白く感じないですね。残念ながら当時の私はそのまま前向きな友人に会うことができました。

2010年度、中浜委員長の魅力あるまち創造委員会で、

地域の祭りを盛り上げていく楽しさを感じ、同時に青年会議

所の魅

力、まちづくりの魅

力というものに気が付きました。

2011年度は片岡委員長のPEACEおのみち委員会で、

明るく前向きな友人に会うことができました。

最終年度の今年は総務情報の委員長をさせていただきました。

今年の委員会メンバー一人ひとりには本当に助けてもらい心

から感謝しています。委員会テーマの「平常心」降らずとも雨

用意」「どおりにはできませんでしたが、自分の背に届くか

どうかというテーマを掲げることによって、最終的には半歩で

近づくことが出来るんじゃないかなと思います。だからみなさ

んも是非そういう目標を自分のなかに掲げてください。

私は青年会議所では本当に何もできなかつたと思っており

ました。ただ私の30代は本当に楽しかったです。尾道というま

ちに昔ながらの土蔵を建て直すことができました。そして、結婚

しました。3人の子供が産まれ「旦途絶えかけた」水祭りという祭

りを、まちづくりに興味を持つ若い人を集めて復活することができます。

過去の先輩が残された言葉のなかで、論語の「四十にして惑わ

まず」というのがありました。しかし実際に40歳になつても迷い続けることばかりです。是非、30代のうちにいろいろな経

験をして、楽しい30代を過ごして40歳を迎えてほしいと思いま

す。本当にありがとうございました。

（取材・山北）

32歳で青年会議所に入会するまで、好きなことをしてきました。そのなかでも組織というものが一番嬉しいで、青年会議所という組織に入つたら私自身の経験も広がり、精神的にも強くなれるのではないかだろうかという

思いを持っていました。そういった気持ちでしたので当初は嫌々

活動していました。今振り返ると、本当に良くなかったなと思

っています。せっかく時間を使って活動するのだから、心から楽し

んで取り組むことが何よりもいいことだと思います。嫌々やつて

何も面白く感じないですね。残念ながら当時の私はそのまま

前向きな友人に会うことができました。

2010年度、中浜委員長の魅力あるまち創造委員会で、

地域の祭りを盛り上げていく楽しさを感じ、同時に青年会議

所の魅

力、まちづくりの魅

力というものに気が付きました。

2011年度は片岡委員長のPEACEおのみち委員会で、

明るく前向きな友人に会うことができました。

最終年度の今年は総務情報の委員長をさせていただきました。

今年の委員会メンバー一人ひとりには本当に助けてもらい心

から感謝しています。委員会テーマの「平常心」降らずとも雨

用意」「どおりにはできませんでしたが、自分の背に届くか

どうかというテーマを掲げることによって、最終的には半歩で

近づくことが出来るんじゃないかなと思います。だからみなさ

んも是非そういう目標を自分のなかに掲げてください。

私は青年会議所では本当に何もできなかつたと思っており

ました。ただ私の30代は本当に楽しかったです。尾道というま

ちに昔ながらの土蔵を建て直すことができました。そして、結婚

しました。3人の子供が産まれ「旦途絶えかけた」水祭りとい

う祭りを、まちづくりに興味を持つ若い人を集めて復活することができます。

過去の先輩が残された言葉のなかで、論語の「四十にして惑わ

まず」というのがありました。しかし実際に40歳になつても迷い続けることばかりです。是非、30代のうちにいろいろな絏

験をして、楽しい30代を過ごして40歳を迎えてほしいと思いま

す。本当にありがとうございました。

（取材・山北）

32歳で青年会議所に入会するまで、好きなことをしてきました。そのなかでも組織というものが一番嬉しいで、青年会議所という組織に入つたら私自身の経験も広がり、精神的にも強くなれるのではないかだろうかという

思いを持っていました。そういった気持ちでしたので当初は嫌々

活動していました。今振り返ると、本当に良くなかったなと思

っています。せっかく時間を使って活動するのだから、心から楽し

んで取り組むことが何よりもいいことだと思います。嫌々やつて

何も面白く感じないですね。残念ながら当時の私はそのまま

前向きな友人に会うことができました。

2010年度、中浜委員長の魅力あるまち創造委員会で、

地域の祭りを盛り上げていく楽しさを感じ、同時に青年会議

所の魅

力、まちづくりの魅

力というものに気が付きました。

2011年度は片岡委員長のPEACEおのみち委員会で、

明るく前向きな友人に会うことができました。

最終年度の今年は総務情報の委員長をさせていただきました。

今年の委員会メンバー一人ひとりには本当に助けてもらい心

から感謝しています。委員会テーマの「平常心」降らずとも雨

用意」「どおりにはできませんでしたが、自分の背に届くか

どうかというテーマを掲げることによって、最終的には半歩で

近づくことが出来るんじゃないかなと思います。だからみなさ

んも是非そういう目標を自分のなかに掲げてください。

私は青年会議所では本当に何もできなかつたと思っており

ました。ただ私の30代は本当に楽しかったです。尾道というま

ちに昔ながらの土蔵を建て直すことができました。そして、結婚

しました。3人の子供が産まれ「旦途絶えかけた」水祭りとい

う祭りを、まちづくりに興味を持つ若い人を集めて復活することができます。

過去の先輩が残された言葉のなかで、論語の「四十にして惑わ

まず」というのがありました。しかし実際に40歳になつても迷い続けることばかりです。是非、30代のうちにいろいろな絏

験をして、楽しい30代を過ごして40歳を迎えてほしいと思いま

す。本当にありがとうございました。

（取材・山北）

32歳で青年会議所に入会するまで、好きなことをしてきました。そのなかでも組織というものが一番嬉しいで、青年会議所という組織に入つたら私自身の経験も広がり、精神的にも強くなれるのではないかだろうかという

思いを持っていました。そういった気持ちでしたので当初は嫌々

活動していました。今振り返ると、本当に良くなかったなと思

っています。せっかく時間を使って活動するのだから、心から楽し

んで取り組むことが何よりもいいことだと思います。嫌々やつて

何も面白く感じないですね。残念ながら当時の私はそのまま

前向きな友人に会うことができました。

2010年度、中浜委員長の魅力あるまち創造委員会で、

地域の祭りを盛り上げていく楽しさを感じ、同時に青年会議

所の魅

力、まちづくりの魅

力というものに気が付きました。

2011年度は片岡委員長のPEACEおのみち委員会で、

明るく前向きな友人に会うことができました。

最終年度の今年は総務情報の委員長をさせていただきました。

今年の委員会メンバー一人ひとりには本当に助けてもらい心

から感謝しています。委員会テーマの「平常心」降らずとも雨

用意」「どおりにはできませんでしたが、自分の背に届くか

どうかというテーマを掲げることによって、最終的には半歩で

近づくことが出来るんじゃないかなと思います。だからみなさ

んも是非そういう目標を自分のなかに掲げてください。

私は青年会議所では本当に何もできなかつたと思っており

ました。ただ私の30代は本当に楽しかったです。尾道というま

ちに昔ながらの土蔵を建て直すことができました。そして、結婚

しました。3人の子供が産まれ「旦途絶えかけた」水祭りとい

う祭りを、まちづくりに興味を持つ若い人を集めて復活することができます。

過去の先輩が残された言葉のなかで、論語の「四十にして惑わ

まず」というのがありました。しかし実際に40歳になつても迷い続けることばかりです。是非、30代のうちにいろいろな絏

験をして、楽しい30代を過ごして40歳を迎えてほしいと思いま

す。本当にありがとうございました。

（取材・山北）